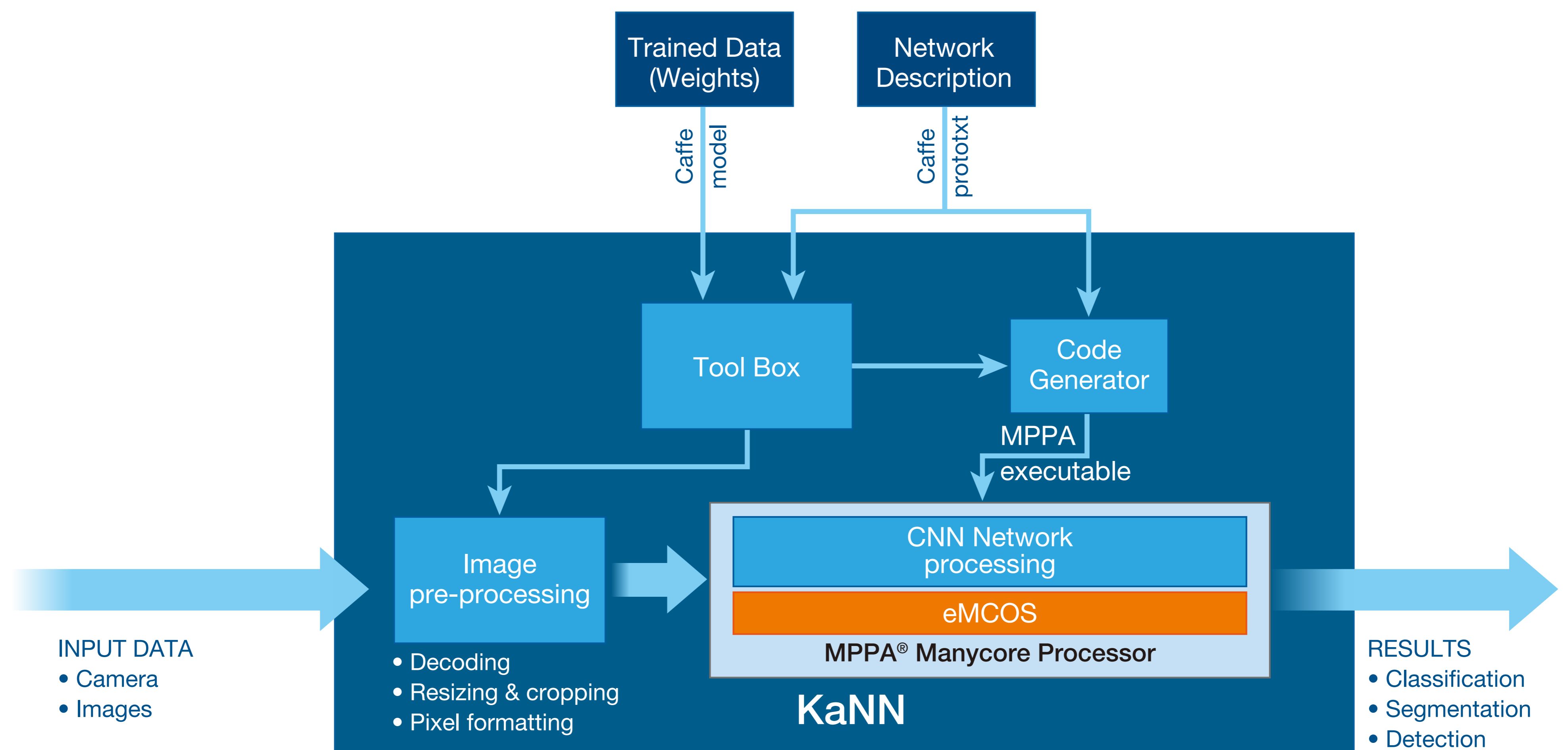


# DNN (Deep Neural Network) を使った物体認識

新世代のeMCOSは、IoT時代のインテリジェント機器に採用されています。



Caffe prototxt: Description of the network (type, layers, kernels, ...)

Caffe model: Trained parameters in respect with CAFFEMODEL description

Tool Box: Transfer trained data weight and Network parameters to a comprehensive dataset for KANN code generator

Code generator: Generate C code to execute the CNN on MPPA

今回のデモは、最もポピュラーなオープンソースのディープラーニングフレームワークのひとつである、GoogLeNetを用いています。

- KANN on eMCOSは、既存および独自のディープラーニングフレームワークで学習したネットワークを、eMCOSが搭載されたKalray社メニーコアプロセッサ「MPPA」上で実行 (inference) するSDKです。
- eMCOSにより、メニーコアプロセッサを単なるDNNのinferenceアクセラレータとして使うだけでなく、アプリケーションや各種前処理、後処理などを行うスレッド群と組み合わせ、システム設計に沿った優先度設定に従い、特許取得済みのeMCOS独自のスケジューラが、スループットとリアルタイム性の両立を実現します。